

食品用放射線含有量選別装置 *Food Ray Checker 360*

食品の安全を提供できる放射能測定装置です。

- 本検査機器は、ふくしまの恵み安全対策協議会が、「米の放射性セシウム濃度袋体検査機器共通仕様書」の性能要件を満たしていることを確認しています。
- 公益社団法人日本アイソトープ協会ホームページにて、「食品中の放射性セシウムスクリーニング法に対応可能な検査機器」として紹介されております。



●特許・実用新案取得済み

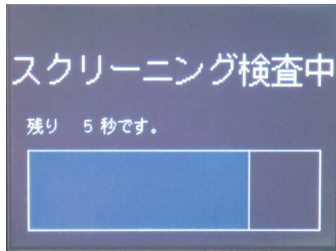
■特徴

- 厚生労働省の定める「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に準拠し、放射性セシウム濃度の測定と出荷規準に対する自動判定をします。
- 非破壊検査測定**のため、全数、手間無く簡単に測定が出来ます。
- タッチパネルでの簡単操作。
- 測定データは、外部のパソコンへ転送可能。（パソコンは別途）
- オプションにて装置形状、核種ピーク分離（専用ソフト）、バーコード読み取り、自動連続測定、測定結果印字・検査済シール貼付け等**ご要望に合わせカスタマイズ対応可能です。**
- 高速・高精度の測定を実現と、小型、低価格化をはかりました。
- ステンレス製（一部鉄遮蔽部は塗装）の為、丸洗いOK。

食品用放射線含有量選別装置

Food Ray Checker 360

【表示画面例】



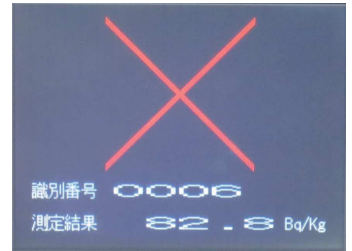
スクリーニング検査中画面



合格判定結果画面 ①



合格判定結果画面 ②



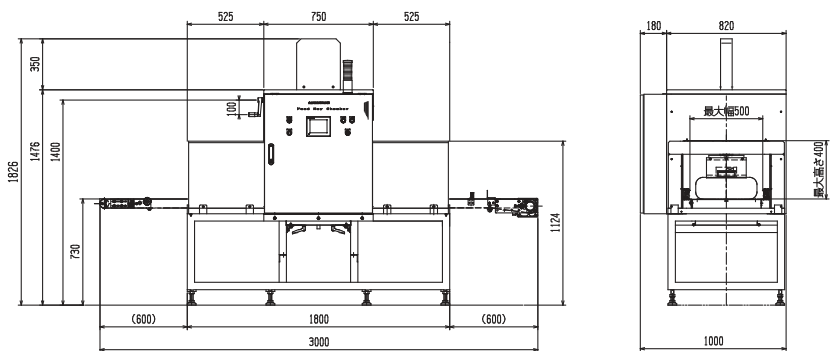
不合格判定結果画面

【ピーク分離】



専用ソフトでのピーク分離画面
これにより、核種含有量表示可能

【外形寸法図 単位：mm】



■ 概要仕様

Food Ray Checker 360

検出器	CsIシンチレーション検出器（温度補償回路内蔵）
測定線種	γ線
対象核種	放射性セシウム（Cs-134, Cs-137）※スクリーニング規準時
測定時間（例）	5秒（重量30kg）、15秒（重量5kg）、25秒（重量3kg）※1
測定データ	パソコンへの自動転送（オプション）
対象食品	一般食品 ※2
測定可能サイズ	W 500mm × D 600mm × H 400mm 以下
測定可能重量	1kg～30kg（測定下限値/測定時間等による）※2
測定物移動方法	ベルトコンベア
遮蔽	鉛 + 鉄
使用温度範囲	0～40℃
使用湿度範囲	90%以下（結露なきこと）
電源	3相 AC200V 50Hz/60Hz
外形寸法	約 W 1000 mm x D 3000 mm x H 1830 mm（コンベア含む）
質量	約2000Kg
構造	ステンレスによる防水対応（一部鉄による遮蔽材有り）

※1 測定下限値 25Bq/kg、バックグラウンド値0.04 μSv/h、その他仕様についてはお問い合わせください。

※2 測定物及び重量に関しては弊社までご相談ください。

※ 上記仕様は予告無く変更する場合がございます。



公益社団法人 日本アイソトープ協会 会員
株式会社 品川通信計装サービス

〒971-8125 福島県いわき市小名浜島字高田町44番地の7（島工業団地内）TEL:0246(58)3334 FAX:0246(58)3335
URL : <http://www.sinagawa-tsushin.co.jp> e-mail : support@sinagawa-tsushin.co.jp